２０２６年　新しい年に寄せて

２０２６年がスタートしました。

昨年は、新潟みずほ園改築工事の施設整備補助金が採択され、３月に入札。そして工事が始まりました。本年３月末の完了引き渡しに向け、急ピッチで進めていただいているところです。それに伴い、職員駐車場の変更や、工事当初の音や振動などには職員のみならず利用者の皆さんにも大変、ご負担をおかけしたかと思います。

また、秋口にはコロナウイルスが猛威を振るい、その対応に職員も罹患者が出る中、よく集中力を切らさず、支援に注力していただいたことは、感謝に堪えません。

利用者支援において、あってはならない不適切な対応や身体拘束について、改めて考えさせられることとなりました。基本に立ち返り、いま行っている支援の在り方はどうなのか、ほかに方法はないのか、ということを現場職員のみならず法人挙げて取り組んでいかなければいけないと強く痛感させられました。

１２月の暮れも押し迫ったときに、落雷による新潟みずほ園の全館停電においては、その対応に管理者はじめ職員の皆さんの迅速な対応や普段とは違う過酷な環境下で事故もなく支援を続けていただいたことに感謝申し上げるとともに、利用者の皆さんに多大なご不便をおかけしたことは、改めて災害時のリスクマネジメントの大切さを実感したところです。

今年は、新しく「新潟みずほ園」が開設いたします。法人設立５０年という節目を迎え、さらなる飛躍の年となるよう法人一丸となり取り組んでまいります。そこには職員一人一人の日々の支援の実践が不可欠です。これまで以上に皆様のご協力を賜りますようお願いいたします。

２０２６年1月６日

本部長　海老郁夫